5．工事標示板及び迂回路の施設

工事標示板及び迂回路の施設

1．工事名標示板

河川工事等で工事区間の起終点付近の見易い箇所に設置する。

2．まわり道の標示

まわり道の入口に⑴のまわり道標示板を設置し、まわり道の途中の各交差点においては、参考⑴、⑵に示す要領により、補助板⑵等を設置するものとする。

3．防止柵等

危険、立入禁止のため柵を設ける場合は、当該箇所にバリケード等適当な設備を行ない、必要な標識類を設置する。

(保安施設設置基準（案）を参考とする)

1. 工 事 標 示 板

(1)工事名標示板(記載例)



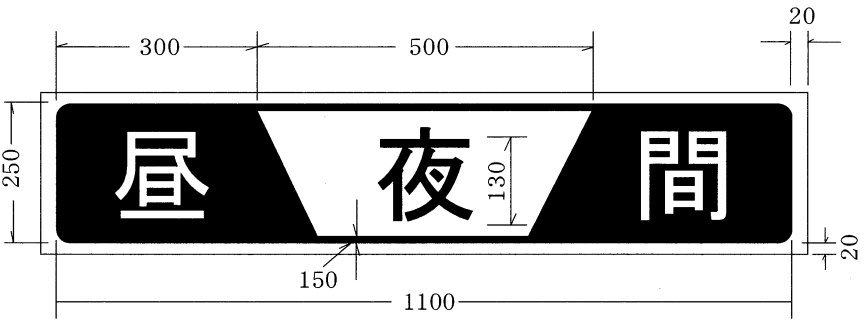
注. 1. 色彩は「○○工事中」は赤色その他の文字及び線を青色，地を白地とする.
2. 縁の余白は2㎝，縁線の太さは1㎝とする.
3. 必要に応じ「○○工事中」の文字に反射装置を施すものとする.
4. 工事期間については，交通上支障を与える実際の期間を記入するものとする.
5. 河川，その他工事の場合は当該工事名を記入するものとする.
6. 区間，工期等に変更があった場合は直ちに修正するものとする.
7. 事務所の（電話）は主任監督員（勤務地）の連絡先とする.

(2)夜間作業又は昼夜兼行作業の掲示板

(A型)



(B型)



注. 1. 工事名標示板の直上に標示するものとする.

2. 色彩は，縁及びA型の地，B型の「昼」及び「間」の文字並にB型の中央部の地を白色とし，縁線及びA型の文字，B型の左右の地及び「夜」の文字を青色とする.

3. 縁の余白は2ｃｍ，縁線の太さは1.5ｃｍとする.

2. 迂 回 道 の 標 示

(1)まわり道標示板

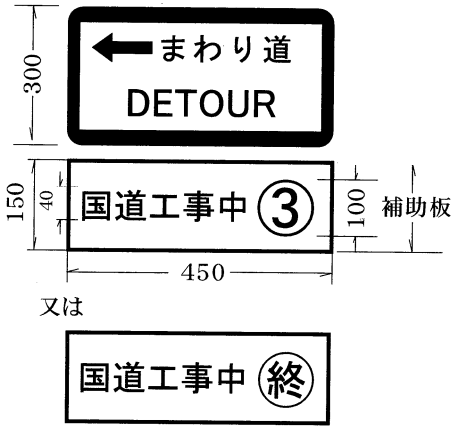


注. 1. 色彩は，矢印を赤色，その他の文字及び記号を青色，地を白色とする.

2. 縁の余白は2㎝，縁線の太さは1㎝とする.

3. 必要に応じて「まわり道450M→」又は→の文字もしくは記号に反射装置を施すものとする.

(2)補助板



注．補助板の色は，矢印を赤色，文字は青色，地を白色とする。

図　1

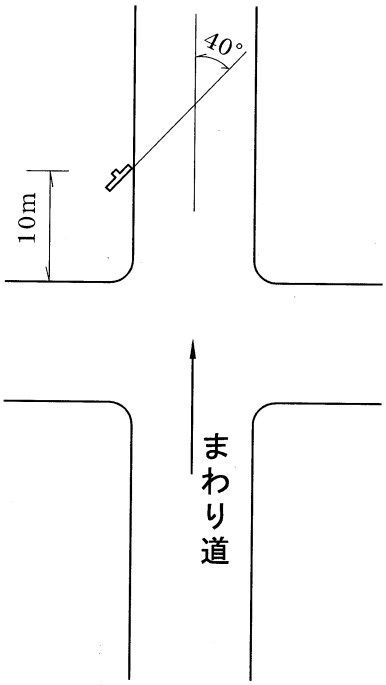
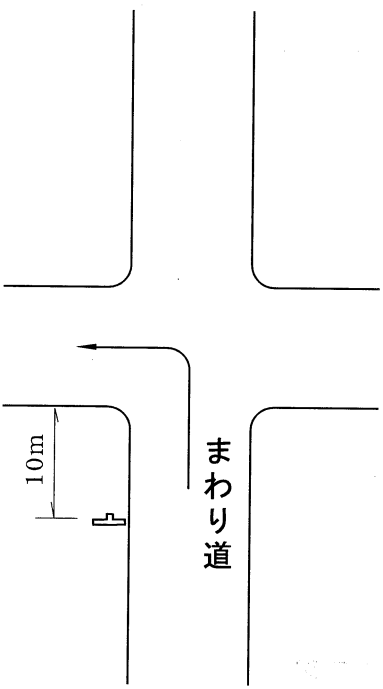
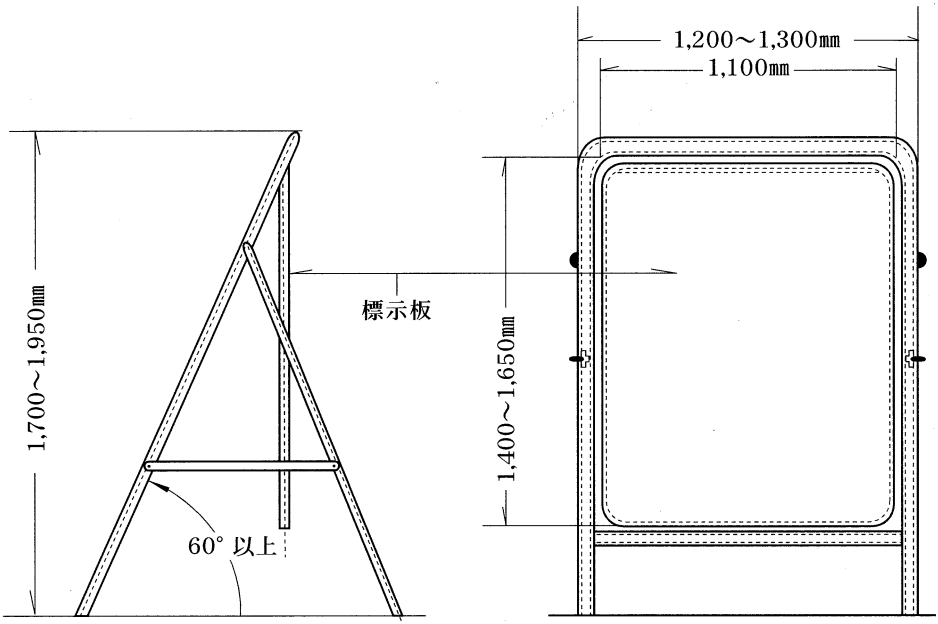


図　2

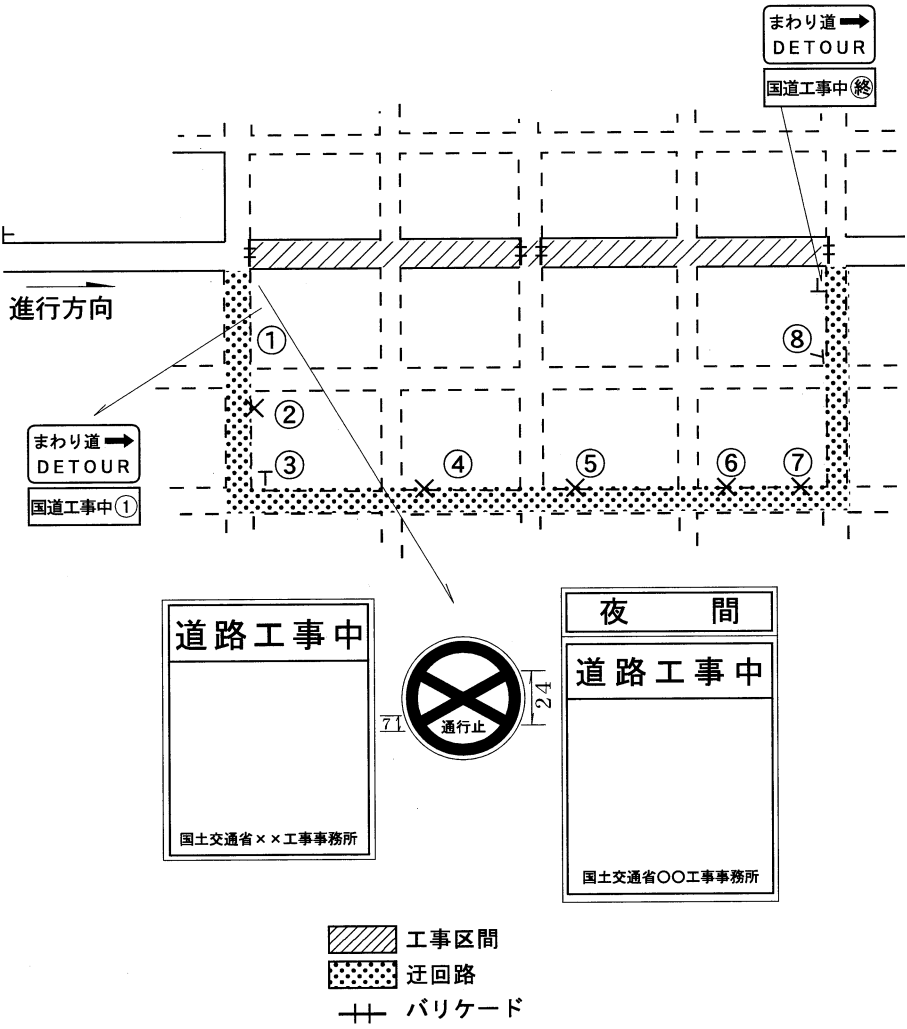


参考(3)設置方法の例

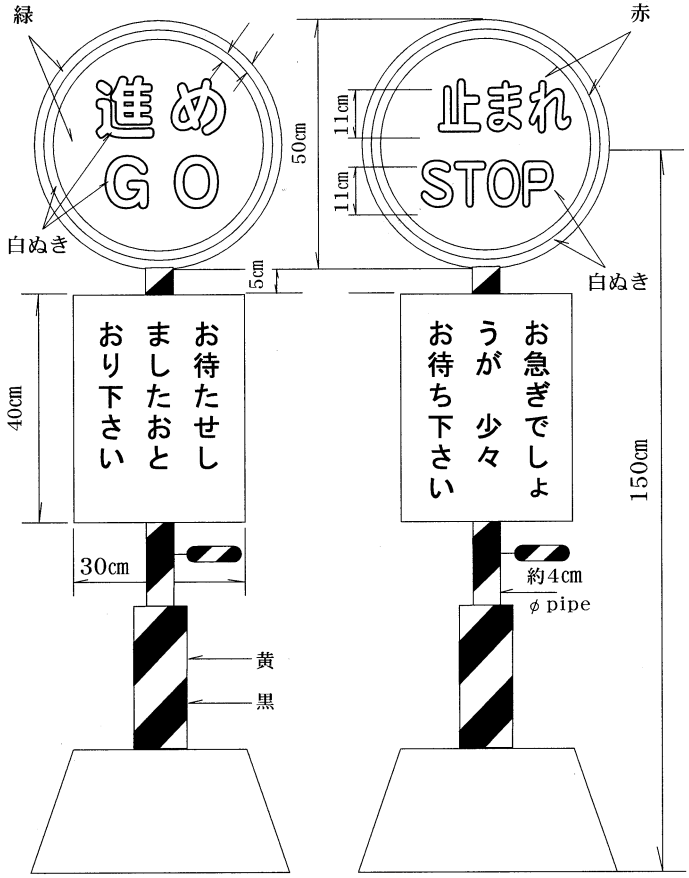


参考(1)工事中迂回路の標示例(市街部の場合)

(進行方向に対する標識の設置例を示す)



交通誘導用手動式信号機



防　止　柵　図1（一般用その1）

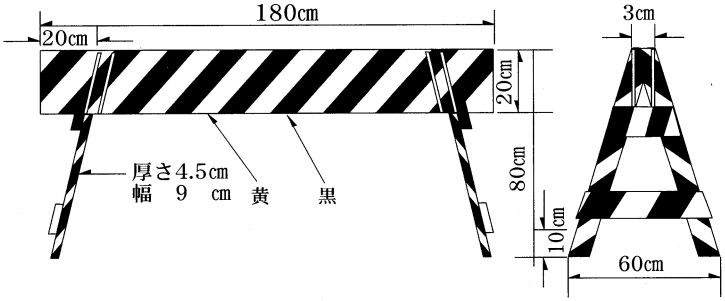


図2（一般用その2）

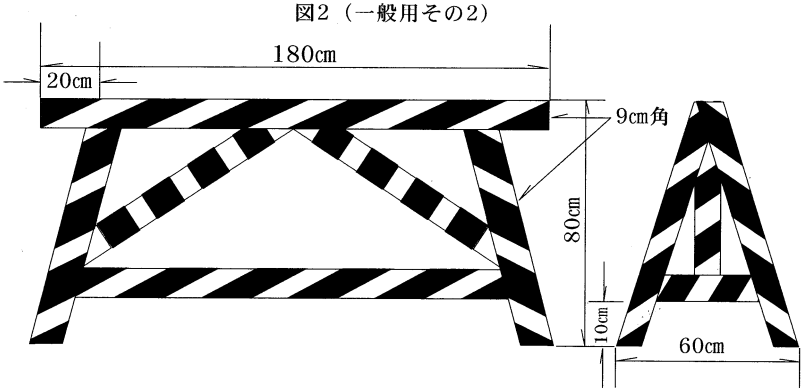
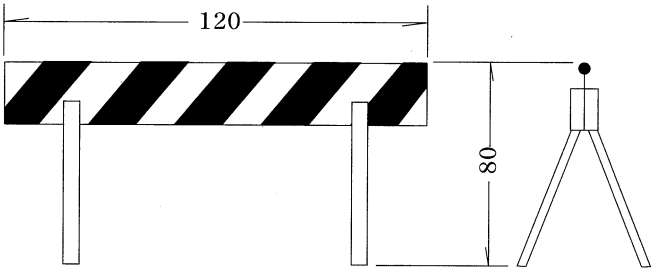
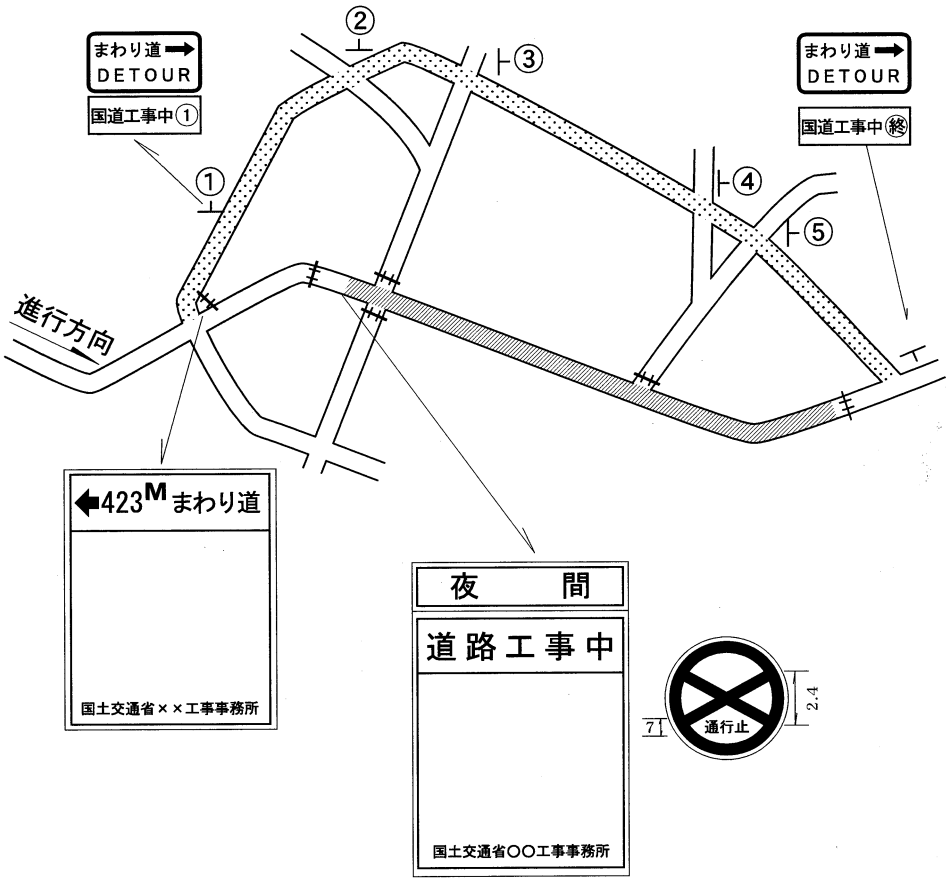


図3（一般用その3）



参考(2)工事中迂回路の標示例(地方部の場合)

(進行方向に対する標識の設置例を示す)



道路工事現場における標示施設等の設置基準

一部改正　平成18年３月31日
道路局長から東北地方整備局長あて

道路利用者に対し道路工事に関する情報をわかりやすく提供することなどにより、円滑な道路交通を確保するため、道路工事（道路占用工事にかかわるものを含む。以下同じ。）現場における標示施設、防護施設の設置及び管理の取扱を下記のとおり定める。

記

（道路工事の標示）

1　道路工事を行う場合は、必要な道路標識を設置するほか、原則として次に示す事項を標示する標示板を工事区間の起終点に設置するものとする。

ただし、短期間に完了する軽易な工事や自動車専用道路などの高速走行を前提とする道路における工事については、この限りではない。

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式１を参考とするものとする。

(1) 工事内容
工事の内容、目的等を標示するものとする。

(2) 工事期間
交通上支障を与える実際の工事期間のうち、工事終了日、工事時間帯等を標示するものとする。

(3) 工事種別
工事種別（舗装修繕工事等）を標示するものとする。

(4) 施工主体
施工主体及びその連絡先を標示するものとする。

(5) 施工業者
施工業者及びその連絡先を標示するものとする。

（防護施設の設置）

2　車両等の進入を防ぐ必要のある工事箇所には、両面にバリケードを設置

し、交通に対する危険の程度に応じて赤ランプ、標注等を用いて工事現場を囲むものとする。（参考（1）を参照）

（迂回路の標示）

3　道路工事のため迂回路を設ける場合は、当該迂回路を必要とする時間中、迂回路の入口に迂回路の地図等を標示する標示板を設置し、迂回路の途中の各交差点（迷い込むおそれのない小分岐を除く。）において、道路標識「まわり道」（120－A、120－B）を設置するものとする。（参考（2）及び参考（3）を参照）

なお、標示板の設置にあたっては、別表様式2を参考とするものとする。

（色彩）

4　道路工事現場において、防護施設に色彩を施す場合は、黄色と黒色の斜縞模様（各縞の幅10 cm）を用いるものとする。

（管理）

5　道路工事現場における標示施設及び防護施設は、堅固な構造として所定の位置に整然と設置して、修繕、塗装、清掃等の維持を常時行うほか、夜間においては遠方から確認し得るよう照明又は反射装置を施すものとする。

別表　様式１


114cm
140cm
ご迷惑をおかけします
〇〇〇〇〇〇を
なおしています
平成〇年〇月〇日まで
時 間 帯　21:00 ～ 6:00
舗 装 修 繕 工 事
発注者　国土交通省〇〇地方整備局
□□□□事務所〇〇出張所
電話　〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
施工者　〇〇〇〇建設株式会社
電話　〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

別表　様式２


140cm
まわり道450M
150M先国道工事につき
まわり道をお廻り下さい
〇〇市
工事中通行止
現在地
国土交通省 ××××事務所
（電話） xxx－xxxx－xxxx
110cm

別表備考

一　様式１

(1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「舗装修繕工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「○○○○をなおしています」等の工事内容、工事期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地を白色とする。

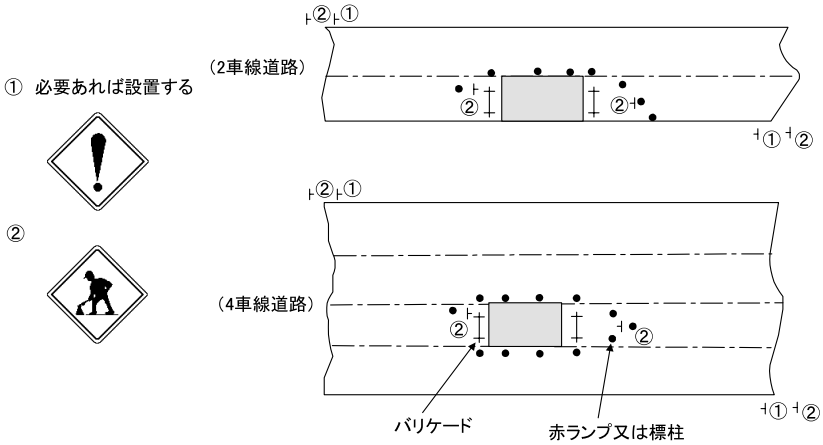
(2) 縁の余白は２cm、縁線の太さは１cm、区画線の太さは0.5cmとする。

二　様式２

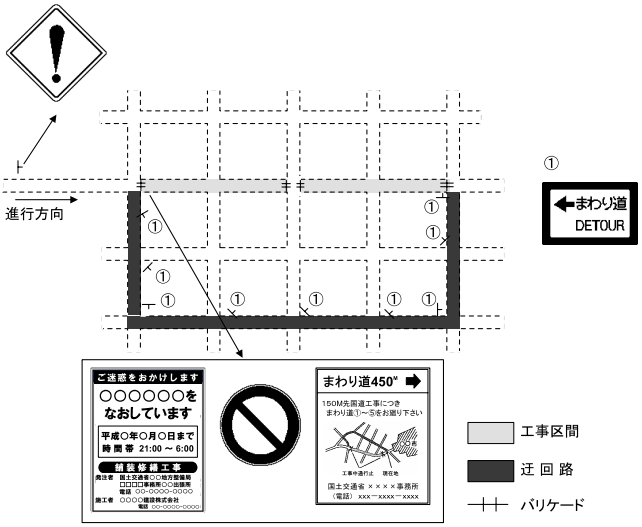
(1) 色彩は、矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地を白色とする。

(2) 縁の余白は２cm、縁線の太さは１cmとする。

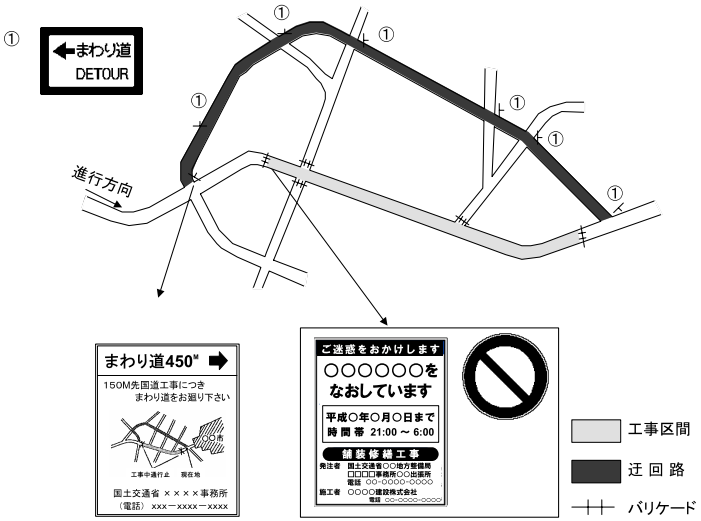
参考（1）　車線の一部分が工事中の場合の標示例



参考（2） 工事中迂回路の標示例（市街部の場合）
（進行方向に対する標識の設置例を示す）



参考（3） 工事中迂回路の標示例（地方部の場合）
（進行方向に対する標識の設置例を示す）



参考（4） 設置方法の一例

